

## 資料1 瀬戸内市「食のしあわせプロジェクト」について

瀬戸内市「食のしあわせプロジェクト」…瀬戸内市が学校給食における地産地消100%をめざし、その財源として「ふるさと納税」により財源確保をはかろうとするもの

\*2014年度から学校給食へ地場産物を積極的に活用する取り組みをスタート

\*学校給食の野菜の利用状況…瀬戸内市産は6% (重量ベース、2021年度)

\*瀬戸内市の農家戸数…2005年度2,121戸 → 2020年度1,195戸

子どもの食の向上、保護者負担増の回避、協力農業者数の増加などを目指している

### クラウドファンディングの概要

プロジェクト開始日	令和4年10月26日		
令和4年度目標金額	2,500万円	内 訳	
		企業版ふるさと納税	1,500万円
		個人版ふるさと納税	1,000万円
寄附金の主な使い道	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校給食の地場産物（野菜、果樹など）の買い上げ費用及び買い上げ経費</li> <li>2. 化学肥料や化学農薬の使用量低減など環境負荷を低減した栽培技術の検討・実証・普及に係る経費</li> <li>3. 子どもたちや保護者への食育に係る経費</li> <li>4. 子ども食堂の開催のための経費</li> </ol>		

表は、瀬戸内市ホームページから  
 (<https://www.city.setouchi.lg.jp/site/furusato/129390.html>)  
 記述部分は、ホームページの記載をもとに宿女まとめ

2022年10月26日…クラウドファンディング（ふるさと納税）受付開始

同年12月16日…22年度の目標2,500万円を達成

2023年9月11日時点のサイトの表示…寄附総額1億7,355万9,543円

## 資料2 学校給食無償化に関する県内市町村の状況

(日本共産党岡山県議団調べ)

### ①2023年度の状況

市町村名	今年度の状況	財源
備前市、吉備中央町	年度を通して実施	自己財源+地方創生臨時交付金
総社市、瀬戸内市	2・3学期	地方創生臨時交付金

### ②その他の情報

- ・新庄村…第2子は半額、第3子以降は全額無償化
- ・新見市…2024年度から小中学校無償化を目指すとの報道